

The page features a decorative design with three overlapping blue circles of varying sizes and shades, arranged in a vertical line. Two thin blue lines intersect at the top left, forming a large 'V' shape that frames the central text. A large, partially visible blue circle is at the bottom right.

# 第一回 産学国際交流懇親会 開催レポート

開催日：平成 28 年 2 月 22 日

主 催：関西留学生国際交流支援連絡会

代表幹事 千田 忠司

平成 28 年 2 月 26 日

文責：連絡会事務局 村井 広宣

Report No. 001

## 大阪発！民間企業が中心となり国際人材の受け皿づくり

### 『関西留学生国際交流支援連絡会』設立と新しい国際交流のプログラムを推進

2月22日、関西留学生国際交流支援連絡会（2月1日設立）が主催する 第一回『産学国際交流懇親会』（以降、懇親会）が 118名の皆様にお集まりいただき開催された。内容は二部構成にて、第一部は関西留学生国際交流支援連絡会の発起会、第二部では企業・団体、大学・学法、領事館、留学生が参加し懇親会が進められた。

#### 【第一部】 関西留学生国際交流支援連絡会 発起会

一部の発起会では、発起人9名のご紹介の後、千田発起人代表よりご挨拶『インバウンド対応の現状と今後の課題、新しい国際化の提言と取り組みについて』お話しをいただき、本連絡会へのご賛同を願い、熱い思いが寄せられた。

続いて、『発起人会設立の経緯と活動の概要について』事務局より説明が行われ、民間主導による新しい事業内容について理解を求めた。



関西留学生国際交流支援連絡会 発起人10名紹介



事業への熱い思いを語る 代表幹事 千田 忠司

#### 【第二部】 産学国際交流懇親会

第二部、主題の懇親会では、企業・団体：65社75名、大学・学法：5法人7名、総領事館：4力国7名、留学生23名、報道関係4社6名の合計118名方々のご出席にて、期待に満ちた会がスタート。

冒頭、参加企業の代表として、発起人でもある株式会社千房 代表取締役社長 中井政嗣さまに熱いご挨拶と乾杯の音頭をいただき、懇親会は瞬く間に活況を帯びて行く。その後、多くのご出席者にご登壇をいただき、本会への『期待』『課題』『意見』『協力』など様々なキーワードでお言葉をいただいた。

なかでも、千田代表が冒頭に示した様々な法的問題に対する課題解決については、自民党 衆議院議員 大西幸幸先生、おおさか維新の会 衆議院議員 井上英孝先生など、超党派でご参加いただき、法政としての立場からご登壇、お言葉を頂戴した。



参加企業を代表して応援と乾杯の音頭をいただいた  
株式会社千房 代表取締役 中井政嗣 様

懇親会のテーブルでは、事務局担当にも新しい事業テーマに対する積極的なご意見、ご質問、或いは課題に対するご指摘をいただきましたが、その関心度の高さとはいくらに対策がない！というギャップの大きさが強く感じられた。この状況を示す様に、時間の経過と共に、企業と学生、企業と大学・学校法人、更には企業間での活発な意見交換がなされていたのが印象的である。

後半、参加大学さまの音頭取りで学生参加者全員に登壇いただき、一人ずつ母国、在籍する大学、研究内容、お名前など自己紹介を行っていただいたが、流暢な日本語と丁寧な言語表現に一同感心し切りであり、改めて他国で学ぶ留学生の真摯さ、有能さを感じる瞬間であった。

最後に、参加大学の代表として、大阪大学 国際教育交流センター 教授 近藤佐知彦先生にご登壇いただき、国際教育の立場から『留学生の受け入れの現状と、国際人材の国内定着のループづくり』について、更に『企業と国際人材を繋ぐ新しい機能(団体組織)づくりへの期待』についてお言葉をいただき、活気に満ちた懇親会を締め括る事が出来た。

1 時間 30 分、回転の良く内容の濃い会合であったというお声掛けもあったが、今後の進行と展開に対する期待には身が引き締まる緊張感を覚えた。第一回目という事もあり、細かな反省点はあったものの、大事無くプログラムを終えた事については安堵している。

今後、更なる交流がなされ、有意義なプログラムを作り上げて行くため、皆様のご協力、ご支援を賜りたく、よろしくお願いいたします。改めて、ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。



参加留学生一人ひとりの自己紹介後  
笑顔とガッツポーズで発起人との記念撮影

## プログラム催事録

名 称：第一回 産学国際交流懇親会

主 催：関西留学生国際交流支援連絡会 代表幹事 千田 忠司

開催日時：平成 28 年 2 月 22 日(月) 11：00 ～ 13：00 2 時間

開催場所：〒542-0076

大阪府大阪市中央区難波 5 丁目 1-60 スイスホテル南海大阪 7 階 芙蓉の間

参 加 者：118 名 以下内訳 ※ 別紙、参加者リストを添付

カテゴリー	適 応	人 数
商店会関係	受益者を統括する団体・組合 など	8 名
企業・法人関係	受益者となる企業・法人団体 など	54 名
大学・学校法人関係	人材の供給窓口となる法人団体 など	7 名
総領事館関係	総領事館関係者	7 名
留学生	大学・領事館推薦の留学生 など	23 名
行政・経済団体	市役所・商工会議所 など	9 名
事業顧問	法政の立場からの意見者及び指導者	4 名
メディア	有益な公的情報提供者	6 名
	合計	118 名

催事進行：

**発起会進行**

11:00 ~ 発起人会 開会宣言 司会者挨拶 司会進行 安田ゆき

11:02 ~ 主催者『関西留学生国際交流支援連絡会』発起人紹介

- ◆ 代表幹事、大阪市中央区南商店会連合会 会長 千田忠司 センダ タダシ
- ◇ 国立大学法人大阪大学 理事 副学長 星野俊也 ホシノ トシヤ 欠席
- ◆ 大阪大学 国際教育交流センター 教授 近藤佐知彦 コンドウ サチヒコ
- ◆ 千房株式会社 代表取締役社長、中井政嗣 ナカイ マサツグ
- ◆ 三和実業株式会社 代表取締役社長、荻原 奨 オギハラ ススム
- ◆ 株式会社はなしん 代表取締役、慶元真二 ケイモト シンジ
- ◆ 弘昌寺 住職、鳥居弘昌 トリイ コウショウ
- ◆ 南海電鉄株式会社 経営企画部 部長、小川 洋 オガワ ヒロシ
- ◆ ダイナジャパン株式会 代表取締役、天本雄二 テンモト ユウジ
- ◆ 事務局 株式会社プログレスト 代表取締役、村井広宣 ムライ ヒロノブ

11:10 ~ 代表幹事ご挨拶 事業主旨説明 代表幹事 千田忠司

今後の国際交流の在り方と産学協同による留学生(人財)支援の必要性  
『関西留学生国際交流支援連絡会』の立ち上げについて

11:15 ~ 今後の取り組み活動発表 事務局 村井広宣

『関西留学生国際交流支援連絡会』の活動概要と事業展開について

**懇親会進行**

11:30 ~ 懇親会 開催宣言

ご挨拶・乾杯

発起人 中井政嗣 さま

11:40 ~ 交流歓談

- ◆ おおさか維新の会 衆議院議員 井上英孝 イノウエ ヒデタカ様 ご挨拶
- ◆ 留学生 自己紹介 発起人との記念撮影  
大阪大学 / 奈良大学 / 大阪観光大学 / 関西大学 など
- ◆ 自由民主党 衆議院議員 大西宏幸 オオニシ ヒロユキ様 ご挨拶
- ◆ 大阪市中央区 区長 柏木睦照 カシワギ ミチテル様 ご挨拶
- ◆ 各国領事館 ご挨拶

12:50 ~ 懇親会 閉会ご挨拶

発起人 近藤佐知彦 さま

『国際人材の受け入れに対する大学と企業のあり方と今後のビジョン』

13:00 閉会宣言

---

## 事務局連絡事項

---

### 第二回『関西留学生国際交流懇親会』定例発起人会の開催

日 時：4月6日(水)

定例発起人会は4月6日(水)を予定しておりますが、支援連絡会運営における決議事項が多く、臨時発起人会の開催が必要であると考えられ、正式な【開催案内】は3月3日(木)までに順次メール送信にてご連絡をさせていただきますので、ご出席のほどよろしくお願いいたします。

議事予定：1. 本会会則及び内規の検討

2. 本会運営組織及び役割体制

3. スケジュールの詳細検証

4. 課題/懸案/調査 各事項：

- ① 正会員と賛助会員の権利、役割など明確な違いを再度示して欲しい。
- ② 人材（留学生）の将来雇用について、その紹介斡旋を行う際の資格免除等の必要性。
- ③ 正社員雇用、アルバイトなど臨時雇用に関する法律的問題を調査報告する必要性。
- ④ 人材のマッチングを行う際の双方のニーズをしっかりと把握、照会する機能が必要。
- ⑤ 企業・法人、大学・学校、留学生の現状を認知する情報共有ツールが必要。
- ⑥ 会費の必要性、金額設定など適正な判断のための概算(試算)が必要。
- ⑦ ベンチャー企業の参加を促進して、斬新で具体的な新しい活動チャンネルの構築を検討。
- ⑧ 外国人を扱う活動において、法的な判断が必要となる事から、顧問弁護士などの検討。

※ 各事項への対応については、要件の質量が異なるため、都度発起人会にて進捗報告を行う